



地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所
経営企画室 企画グループ 担当：池永
TEL：072-979-7070 FAX:072-956-9691

プレスリリース

平成 30 年 1 月 15 日 14:00

大阪科学・大学記者クラブ 会員各位

なにわの伝統野菜「難波葱^{なんばねぎ}」の復興

（地独）大阪府立環境農林水産総合研究所（以下 環農水研）は、30 年前から大阪の地域の気候風土や食文化と深い関わりを持つ「なにわの伝統野菜（注 1）」の復活と生産振興の研究に取り組んできました。

「鴨なんば」の由来になったとも言われている『難波葱（なんばねぎ）』は、葉が柔らかく折れやすいため、大阪府内ではほぼ栽培が途絶えていました。環農水研では大阪市内の農家に受け継がれてきた難波葱を、大阪府とともに復興させるため、品種特性の解析や栽培方法の改良などを行ってきました。難波葱は平成 29 年 4 月に「なにわの伝統野菜」に認められ、大阪市・南河内地域中心に栽培農業者数は 30 名に増え、約 110a（H29 年 12 月末現在）まで栽培が広がっています。

平成 30 年 1 月 28 日（日）には、府立農芸高校産の「農芸鴨」と「難波葱」がコラボレーションしたイベント『復刻！大阪鴨なんプロジェクト～農芸高で“NEW 鴨なん”を作る～（注 2）』が開催されます。このイベントに環農水研も参画しており、研究に取り組んだ研究員が、難波葱の特徴や復興までの軌跡を講演します。

今後も、環農水研では「なにわの伝統野菜」の研究に取り組み、大阪の農業振興や食文化に貢献していきます。

<参考>

（注 1）なにわの伝統野菜

（大阪府ホームページ）

<http://www.pref.osaka.lg.jp/nosei/naniwanonousanbutu/dentou.html>

（注 2）

『復刻！大阪鴨なんプロジェクト～農芸高で“NEW 鴨なん”を作る～』

http://www.pref.osaka.lg.jp/minamikawachinm/m_index/kamonan.html

イベント問合せ先：0721-25-1131（内 268）（大阪府南河内農と緑の総合事務所）